

ネコソギエースV粒剤

実際に使用する際は必ず商品ラベルをよく読み、記載内容に従ってお使いください。

農林水産省登録 第 23291 号

農薬の名称 ネコソギエースV粒剤

農薬の種類 ヘキサジノン・DBN・DCMU粒剤

成分

- ・ ヘキサジノン・・・・・・・・1.0%
[3-シクロヘキシル-6-ジメチルアミノ-1-メチル-1,3,5-トリアジン-2,4(1*H*,3*H*)-ジオン]
- ・ DBN・・・・・・・・1.0%
[2,6-ジクロロベンゾニトリル]
- ・ DCMU・・・・・・・・3.0%
[3-(3,4-ジクロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素]
- ・ 鉱物質微粉等・・・・・・・・95.0%

性状 類白色細粒

適用雑草と使用方法

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量	使用方法	総使用回数※	
樹木等	駐車場 道路 運動場 宅地等	一年生雑草	雑草発生前	5～15 g/m ²	植栽地を除く樹木等の周辺地に全面土壌散布	本剤及びヘキサジノンを含む農薬	DBN及びDCMUを含む農薬
		多年生広葉雑草 スギナ	雑草生育初期 (草丈 20 cm 以下)	15～30 g/m ²			
		多年生イネ科雑草		20～30 g/m ²			

※は本剤及び本有効成分を含む農薬を、年間に同一場所に使用できる総使用回数の制限を示す。

- ◆ 雑草の発生前～生育初期に使用します。
- ◆ 一年生雑草に対しては1㎡当り 5～30g を、多年生広葉雑草・スギナに対しては1㎡当り 15～30g を、多年生イネ科雑草に対しては1㎡当り 20～30g を、均一に土壌に散布します。

効果・薬害等の注意

- 雑草が大きくなりすぎると効果が劣るので、生育初期（草丈 20cm 以下）あるいは雑草を刈払った後早目に使用する（効果）
- 植栽地を除く樹木等の周辺地で使用する場合は、薬剤が樹木等の植栽地に流入または飛散するおそれのある場所等では使用しない（薬害）
- 植物の根から吸収されると薬害が発生するので、水田や水田への利用が考えられる用水路等に本剤の流入が想定される場所や、農作物および樹木等有用植物の付近では使用しない（薬害）
- 土壌が極端に乾燥しているときの使用はさけ、適度の水分を含んでいるときに使用（効果）
- 激しい降雨が予想される場合は、使用をさける。
- ハウス等の施設内及びその周辺では使用しない。[施設内使用禁止マーク]
- 傾斜地や砂質土壌では使用しない（薬害）
- 作物の播種または植栽予定地では使用しない（薬害）
- 水源池、養殖池等に本剤が飛散、流入しないように十分に注意する。
- 飛散により自動車やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意する。
- 使用量に合わせ秤量し、使いきる。散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、空容器、空袋等は環境に影響を与えないよう適切に処理する。
- 使用量、使用時期、使用方法などを守る。特に初めて使用する場合は、病虫害防除所または販売店と相談することが望ましい。

安全使用上の注意

- 眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける（刺激性）
- 皮ふに付着しないように注意。皮ふに付いた場合は直ちに石けんでよく洗い落とす（刺激性）
- 散布時は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。[マスク着用マーク]
- 駐車場、運動場などで使用する場合、散布区域に縄囲いや立て札をたて、散布中及び散布後（最小限その当日）に関係者以外は立ち入らせない。小児、人畜等に留意する。
- 桑葉にかからないように注意（蚕毒）
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管。

魚毒性等・・・河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意（藻類）

散布器具・容器の洗浄水は河川等に流さない。

保管・・・・・・・・密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥した所。